

Euglena Group

2026年12月期第1四半期決算説明

株式会社ユーグレナ
東証プライム市場（証券コード：2931）

2026.05.14

【留意点】 本資料は百万円未満を四捨五入して記載しているため、決算短信記載値（百万円未満切り捨て）とは一致しない場合があります。
【免責事項】 本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

エグゼクティブサマリー

業績サマリー

(百万円)	FY2025 Q1	FY2026 Q1	YoY	
			差額	増減率
売上高	11,936	13,197	+1,262	+11%
うちヘルスケア	10,924	12,189	+1,265	+12%
調整後EBITDA	1,546	1,822	+276	+18%
うちヘルスケア	2,033	2,301	+268	+13%
営業利益	618	837	+219	+35%
経常利益	436	782	+346	1.8倍
当期純利益	(507)	(32)	+475	na

- 売上高はヘルスケアの成長を背景にYoY+11%
- 調整後EBITDAはYoY+18%、営業利益はYoY+35%と収益性は着実に改善
- 当期純利益はYoYで赤字幅を大幅に縮小

ヘルスケア事業

- **BtoC**：定期顧客数は71万人強、YoY/QoQともに増加
 - 子育て向け栄養シリーズの定期顧客数が1万人突破
- **BtoB**：「免疫」機能性表示を実現した「金のユーグレナ」事業を承継
 - 両社の研究成果を融合し、パラミロンのマルチ機能性表示の拡充を加速



金のユーグレナ

バイオ燃料事業

- 世界のエネルギー転換（脱炭素）投資は増加傾向、エネルギー安全保障への注目とともに当社に追い風
- マレーシア商業プラントの建設工事は順調に進捗
- 東急バスが通常ダイヤのバス運行でサステオ51を本格導入

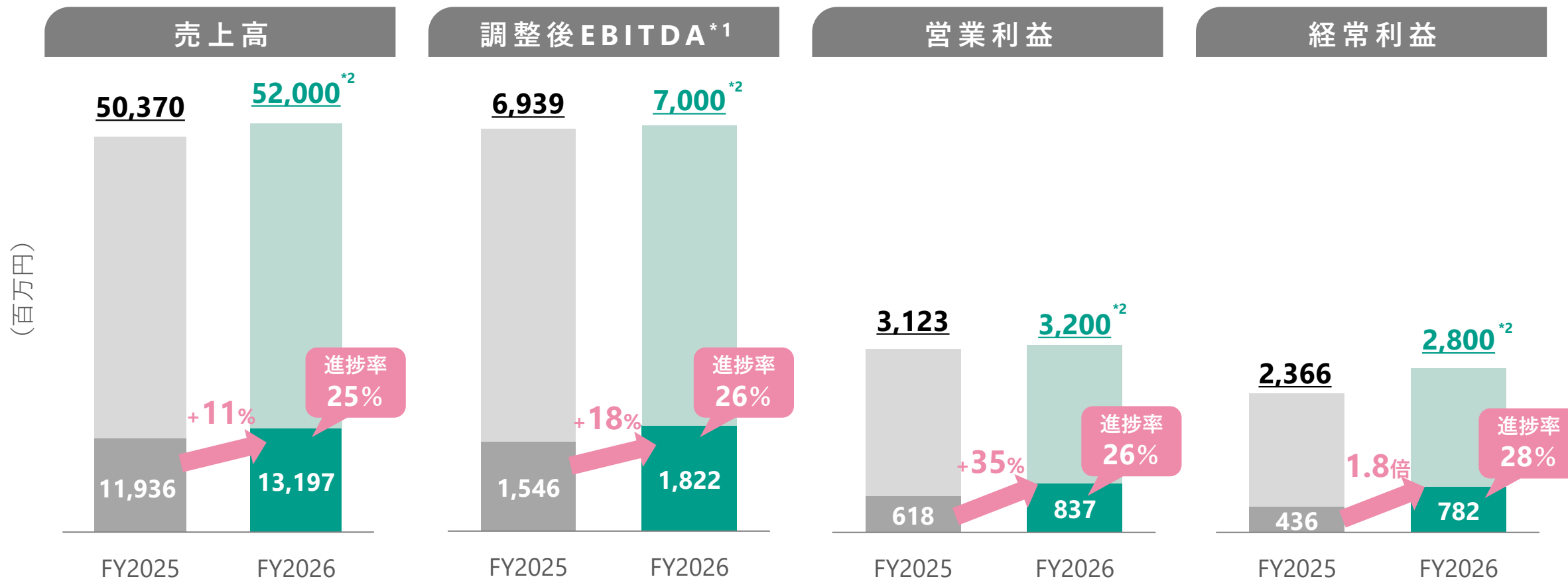
研究開発

- サティス製薬と3種の微細藻類からヒト型を含む3種の「超長鎖セラミド」を発見し、共同で特許出願
- 食品用途ゲノム編集ユーグレナの実用化に向けて、生産実証を実施、量産・品質面での成立性を確認

2026年12月期第1四半期決算サマリー

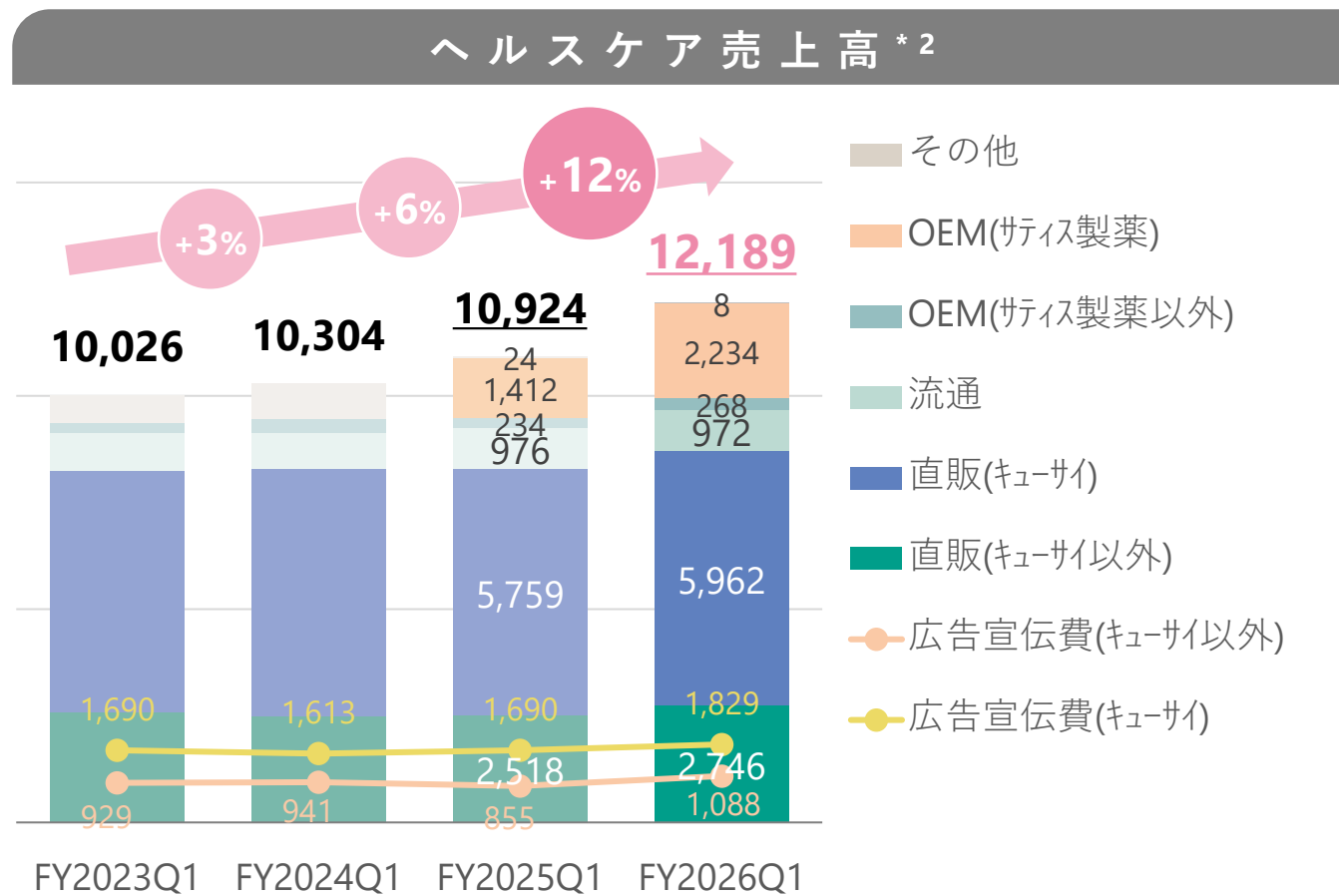
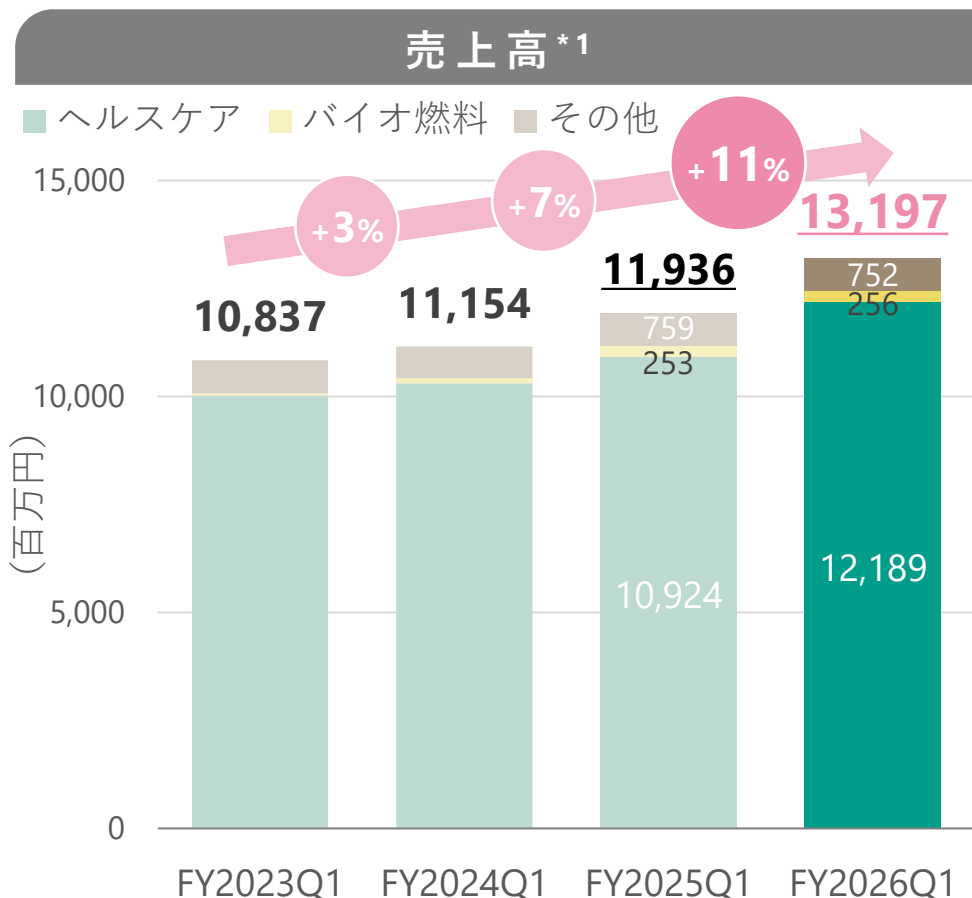
2026年度業績進捗

全指標が前年同期比で伸長、業績予想比でも計画を若干上回るペースで進捗
2Q以降に予定している広告投資拡大や中東情勢を巡る不透明感を踏まえ、業績予想は据え置き



売上高 - 前年同期比 (YoY)

ヘルスケア直販・OEMの成長が、前期1Q比での大幅増をリード
成長ドライバーの軸足も、M&A要因からオーガニック成長にシフト

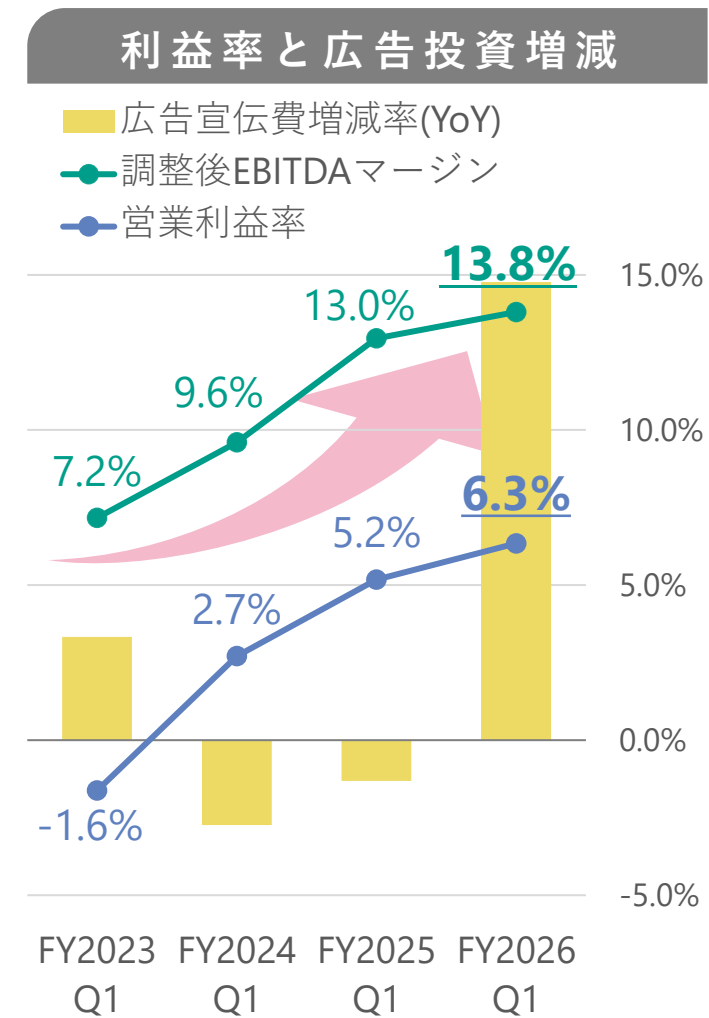
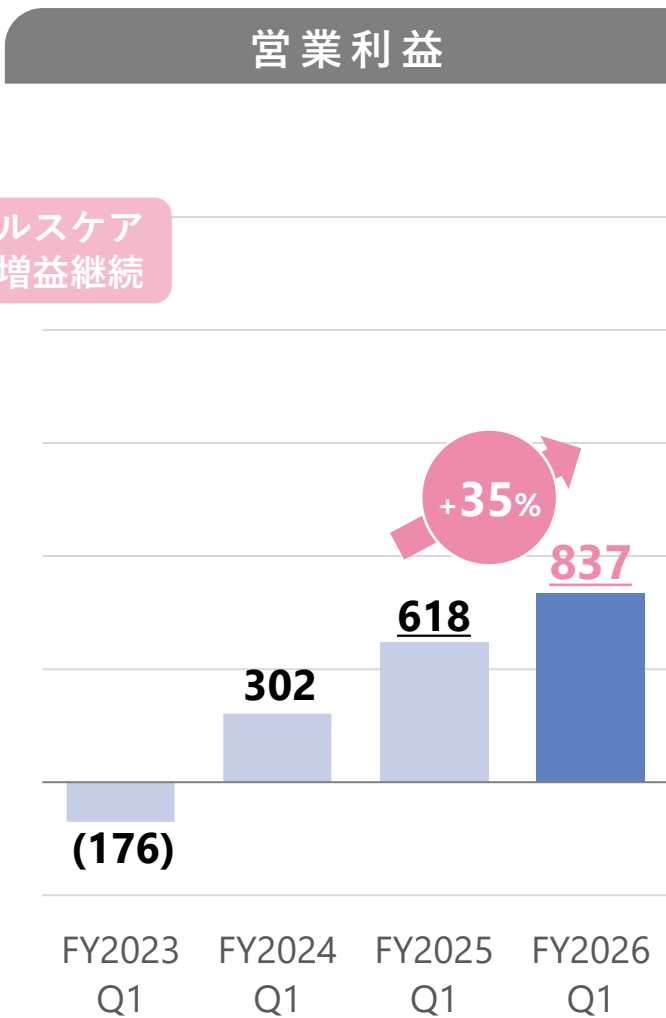
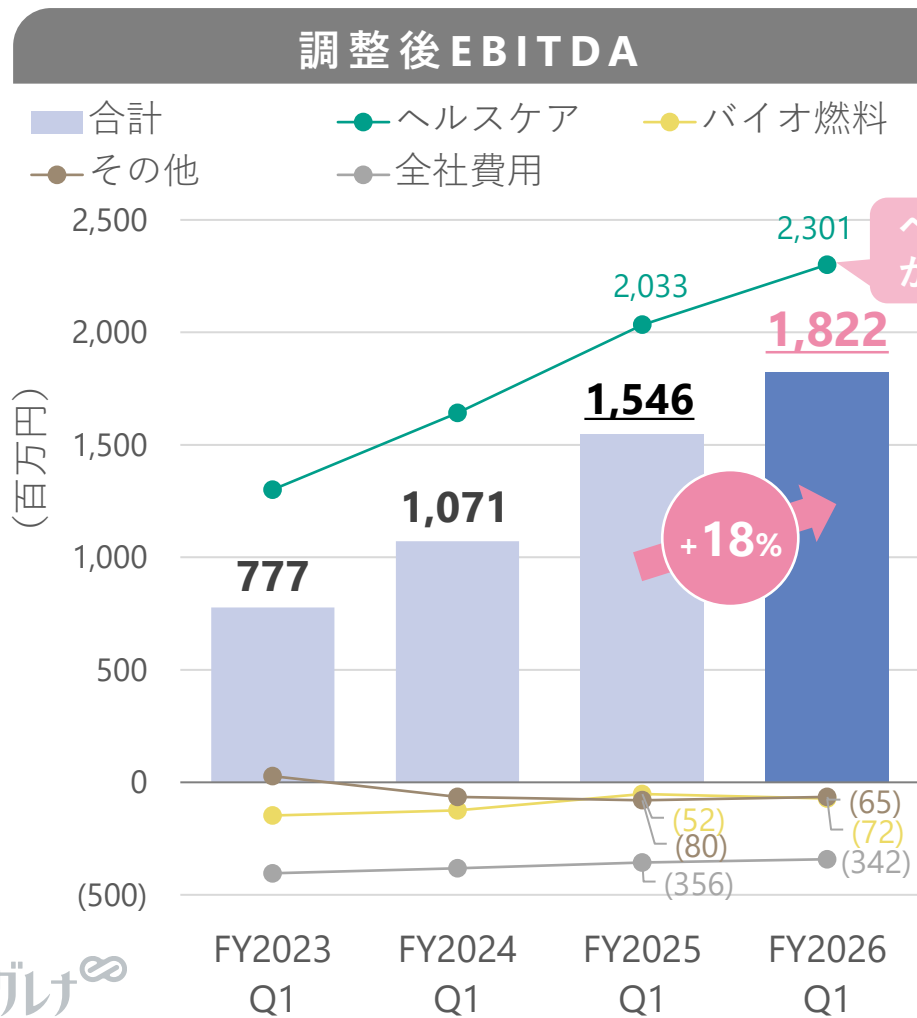


*1: 「その他」には、セグメント間のグループ内相殺等を含む

*2: 「その他」には、2024年度に売却した子会社影響及びグループ内相殺等を含む。「OEM(サティス製薬)」はFY24Q2より連結寄与

調整後EBITDA、営業利益 - 前年同期比 (YoY)

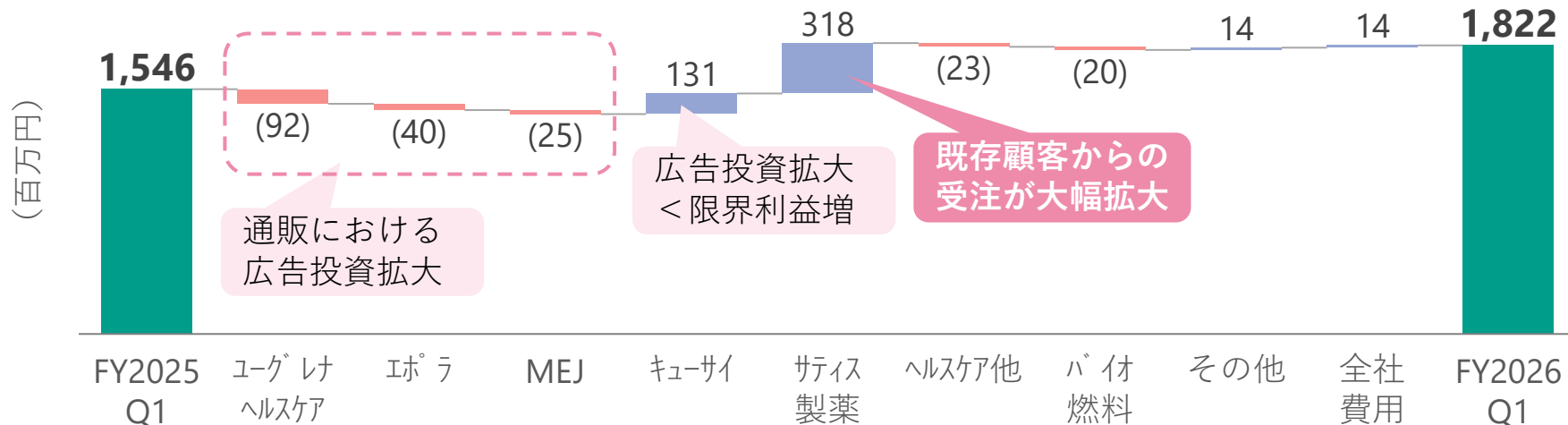
ヘルスケア事業が増益継続で、調整後EBITDA・営業利益ともに大幅拡大
 黒字体質は維持しつつ成長投資に着手、広告投資を拡大しつつ利益率も改善



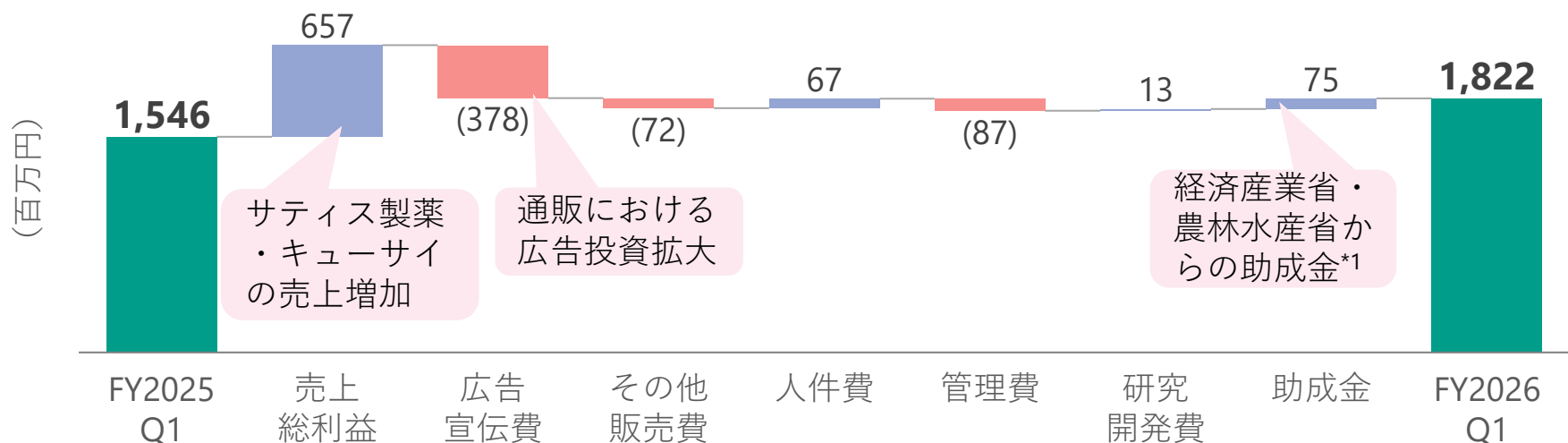
調整後EBITDA増減分析 - 前年同期比 (YoY)

サティス製薬やキューサイの売上増が、広告投資拡大の影響を上回り、大幅増益を達成

事業別



科目別



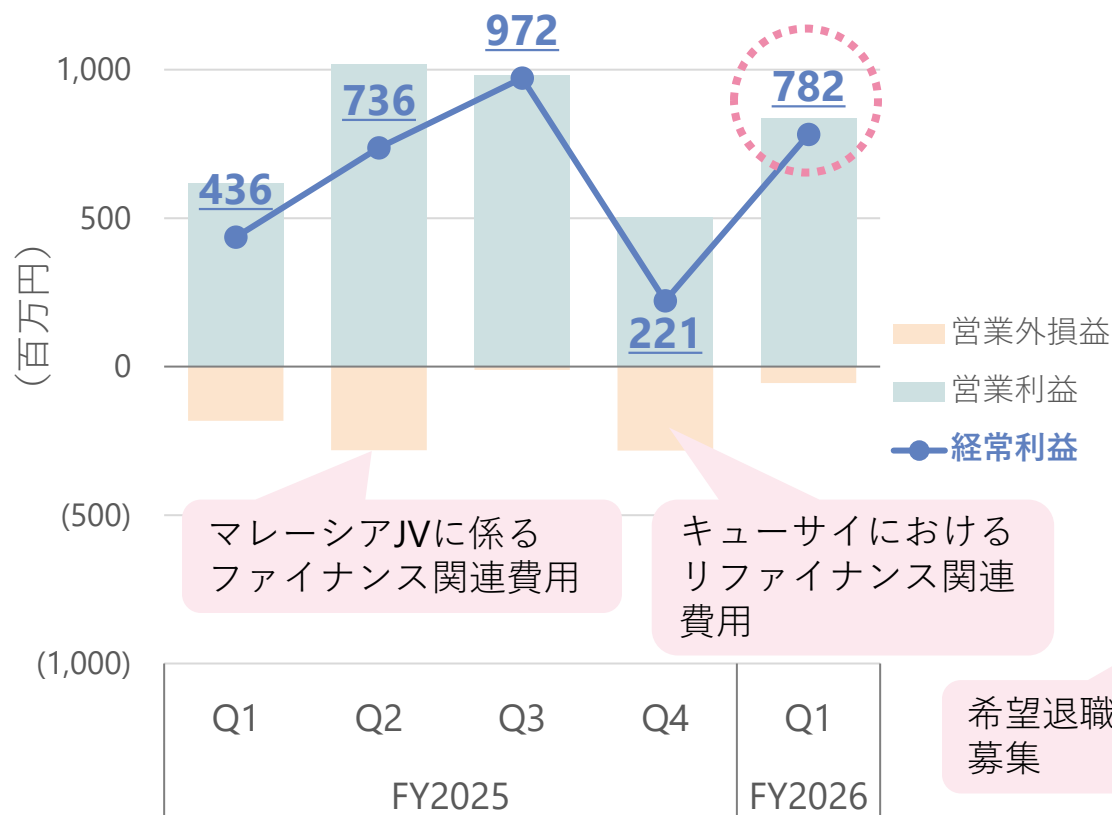
*1: 経済産業省「令和5年度補正グローバルサウス未来志向型共創等事業費助成金」及び農林水産省「フードテックビジネス実証事業」

経常利益 / 当期純利益*1 - 四半期推移

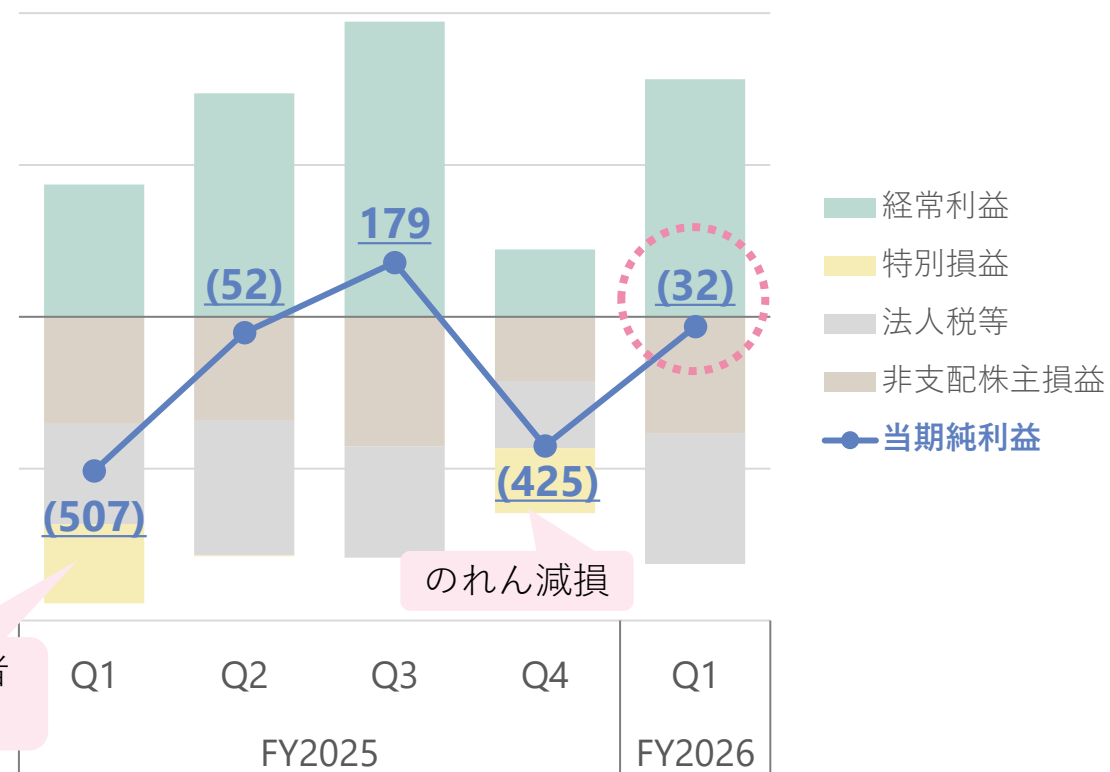
前期Q1比で経常利益は大幅増、当期純利益は赤字幅を大幅に縮小

中東情勢の影響を注視しつつ、引き続き当期純利益の通期黒字化を目指す

経常利益



当期純利益

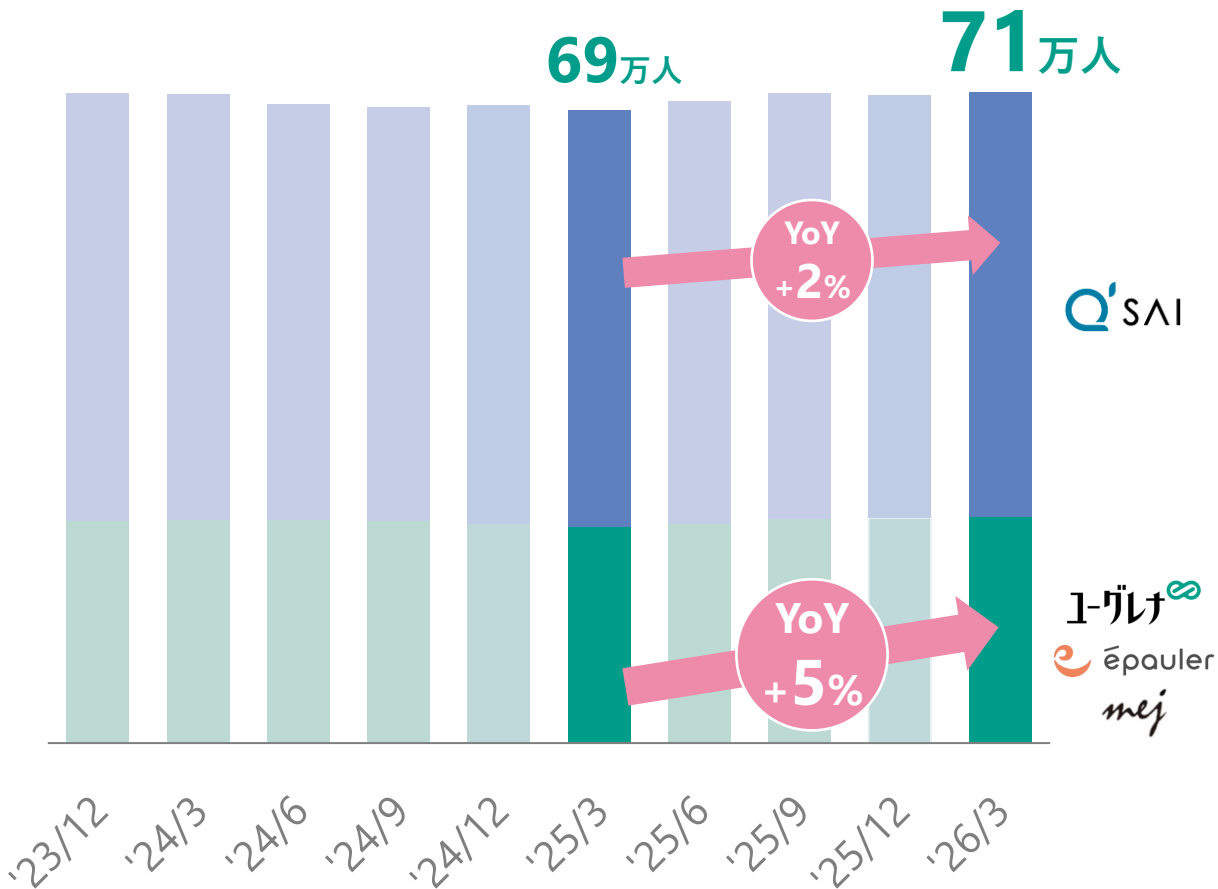


ヘルスケア事業

BtoC - 直販定期顧客数

からだにユーグレナをはじめ、ひざサポートコラーゲン、ナイシーワがYoYの増加に寄与

グループ直販定期顧客数推移



I-グレナ

からだにユーグレナ

Q'SAI

ひざサポートコラーゲン

epauler

ナイシーワ
(2025年11月発売)

Copyright Euglena Co., Ltd. All rights reserved.

I-グレナ

BtoC - ユーグレナヘルスケア

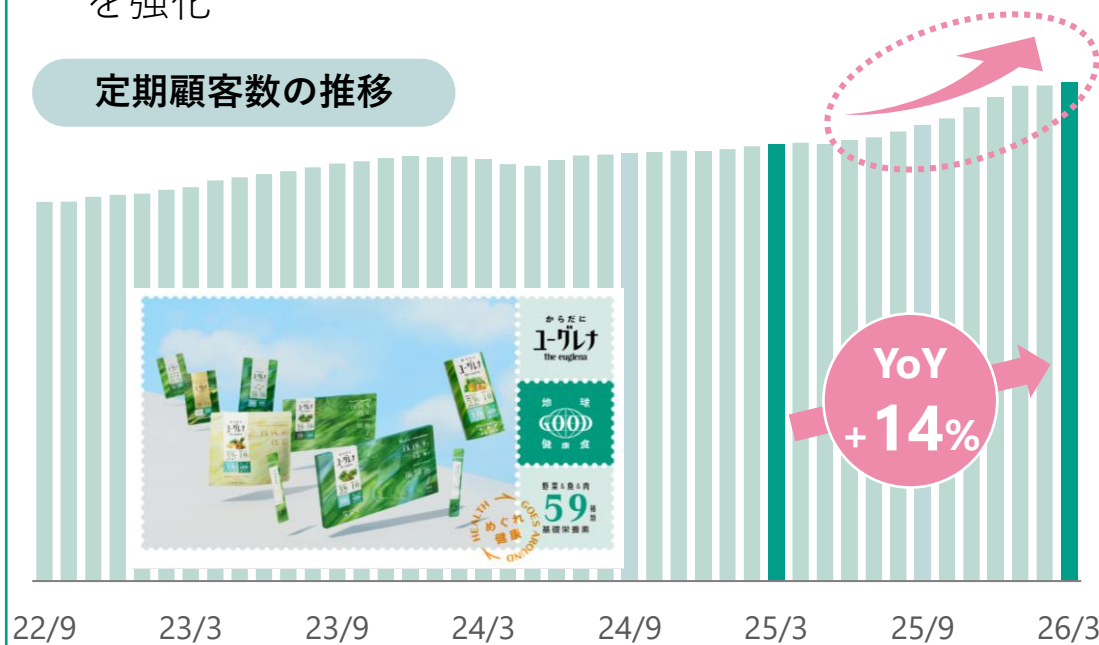
主力ブランド「からだにユーグレナ」が堅調に推移

子育て世代向け商品は直近6カ月で約3倍に急増、定期顧客数1万人を突破

からだにユーグレナ

- 好調に推移している子育て世代向け商品の広告投資を強化

定期顧客数の推移



堅調要因：子育て世代向け商品

- 「お料理に入れるユーグレナ」が特に好調に推移
- 子どもの食事・栄養に悩みを抱える子育て世代を中心に支持が広がり、着実に成長

子育て世代向け商品 定期顧客数の推移 (自社EC)



BtoB - 「金のユーグレナ」事業の承継

「免疫」機能性表示を実現した「金のユーグレナ」事業を承継、機能性素材事業を拡充

本件の概要

譲渡元	株式会社神鋼環境ソリューション
譲受先	株式会社ユーグレナ
スキーム	事業譲受
譲受対象	微細藻類ユーグレナEOD-1株、 関連知的財産、商標、培養技術等
事業譲受 実行日	2026年5月11日
今後の 主な 取り組み	代替商品の開発、上市（半年以内を目途） EOD-1株粉末の原料販売・OEM提供の 営業開始

緑のユーグレナ



59種類の栄養素

豊富な栄養素×機能性で、
食品・サプリメントで広く活用

金のユーグレナ



パラミロン*1高含有

食物繊維を機能性関与成分とする
免疫表示として日本初*2

機能性表示食品の届出実績



睡眠の質
改善



作業時の
一時的な
ストレス緩和



起床時の疲労感
の軽減



身体的疲労感
を軽減



精神的疲労感
を軽減



免疫機能の
維持に役立つ

*1：ユーグレナ特有のβ-1,3-グルカン（食物繊維の一種）で、免疫・疲労感軽減等に関する研究成果が報告されている素材

*2：当社調べ（2026年4月時点）

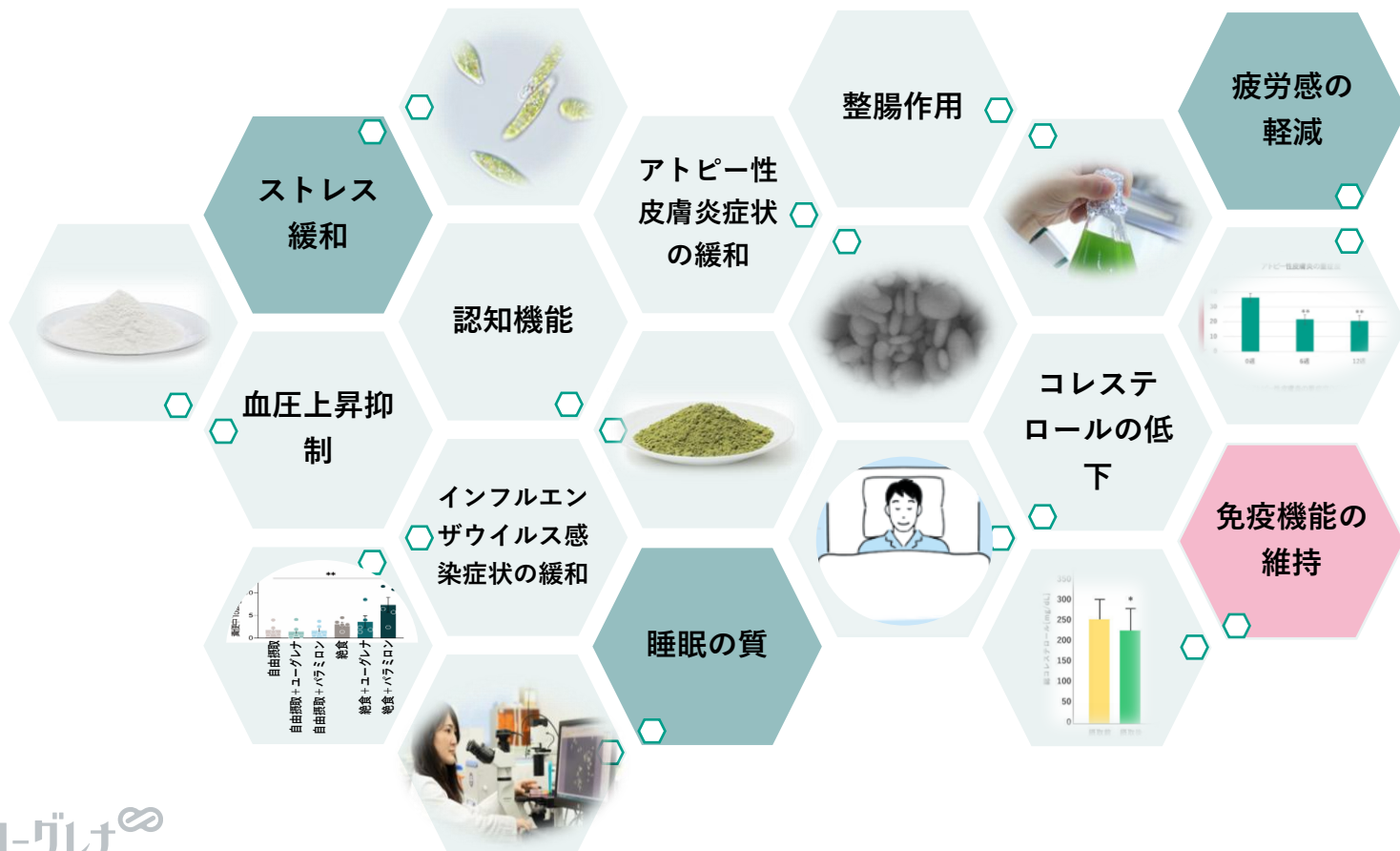
注：本ページの詳細は2026年4月24日付プレスリリースを参照 (<https://www.euglena.jp/news/20260424-1/>)

BtoB - パラミロンのマルチ機能性素材としての可能性追求

「金のユーグレナ」承継で、機能性表示に「免疫機能の維持」が追加

両社の研究成果と商品開発知見の融合により、マルチ機能性素材として更なる価値創出を目指す

パラミロンの機能性表示素材としてのポテンシャル



撮影：青山学院大学 福岡伸一教授

両社の研究成果を
活用することで、
マルチ機能性表示の
拡充を加速

海外展開 - 2026年度進捗

海外市場での商品展開・展示会参加を通じ、主要地域での市場反応と商談機会の獲得に進展

東南アジアで拡大する
抹茶需要拡大を捉え、
ユーグレナ抹茶商品も展開中
(フィリピン等)



クロレラ
パウダー製品の
TV通販開始



2026年4月より販売

米国

世界最大級の健康関連見本市に
参加、商談機会を獲得



Natural
Products
EXPO WEST®

韓国



中国

アジア最大規模の食品展示会
に参加、多数の商談を実施



シンガポール

ユーグレナグループ商品販売中



BtoBデジタルマーケティングを通じて、
ユーグレナ・クロレラ原料の認知拡大・
顧客との接点拡大にも取り組む



LinkedIn



Newsletter

バイオ燃料事業

「脱炭素」 × 「エネルギー安保」 の選択肢に

中東情勢の不透明性が高まる中、「脱炭素 × 安定供給」の同時達成が焦点化
 バイオ燃料が、脱炭素だけでなく、中東依存を分散するエネルギー安保の戦略的選択肢として浮上

エネルギー転換（脱炭素）投資動向*1

反ESGの逆風下でも、**脱炭素投資が堅調**

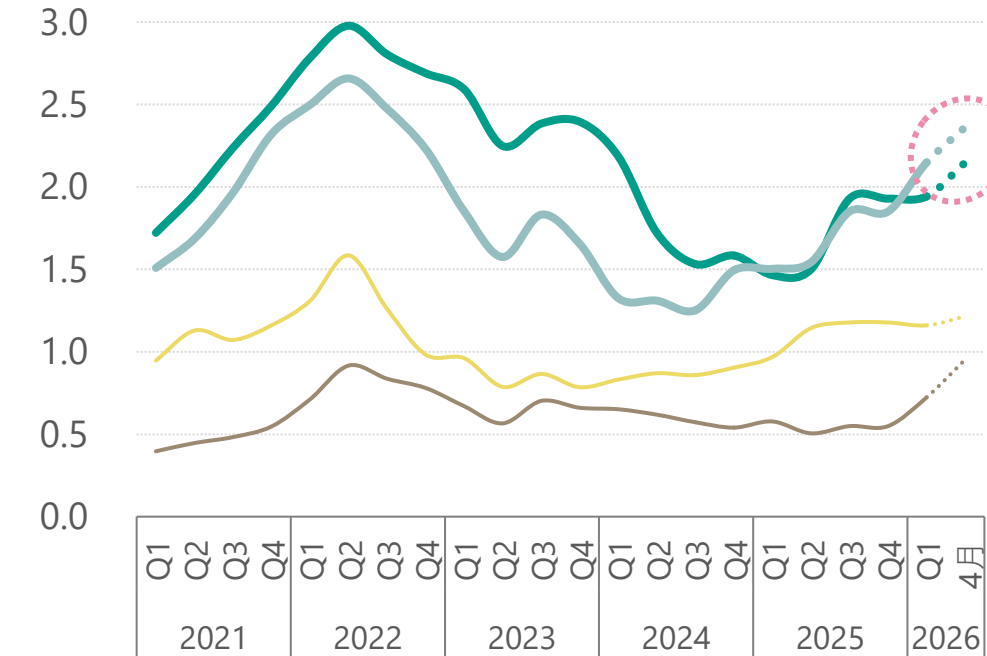
2025年の投資額は
2.3兆ドル
 (約360兆円)
 (前年比+8%、過去最高)



- クリーンエネルギー投資は化石燃料投資を**2年連続で上回る**
- 今後5年（2026-2030年）は**年平均で約2.9兆ドルの投資**が見込まれる

バイオ燃料価格（欧州）*2

(US\$/L) SAF HVO 廃食油 軽油



2026年1Qは
US\$2.0-2.4/ℓ
 (約314-377円/ℓ)*2
 前後で推移

イラン情勢による影響で3月以降は価格が上昇

*1: BloombergNEF, Energy Transition Investment Trends 2026 (Press release, Jan 26, 2026)

*2: Argus社データを基に当社で作成した参考値で、実際の価格は地域や取引条件によって異なる。比重は燃料0.8g/cm³・廃食油0.9g/cm³、\$1=150円で試算

2026年度進捗

マレーシア商業プラントの建設工事は順調、中東情勢の影響は現時点では限定的代替困難（Hard-to-Abate）な液体燃料領域において、サステオ51の本格導入も進展

マレーシア商業プラント



**PENGERANG
BIOREFINERY**
A Joint Venture of PETRONAS, Euglena and Enilive

(3社合弁会社)

15%シェアで
約10万KL/年
の取り扱いが可能に



1-グル



enilive

中東情勢の影響は現時点では限定的だが、長期化した場合の影響を注視



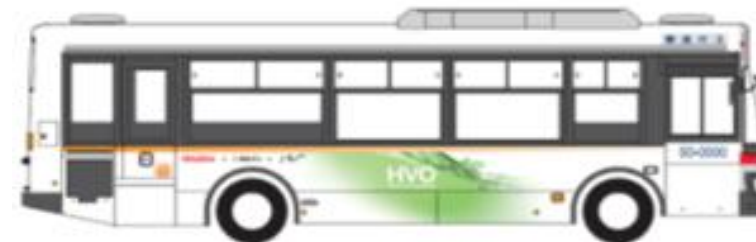
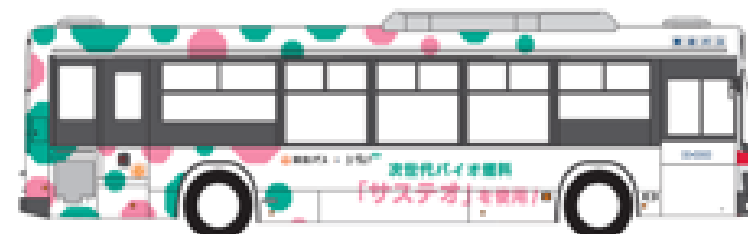
建設現場
(2025年6月時点)

導入事例：路線バス

- 業態：公共交通
- 導入内容：
 - 既存路線バス65台でサステオ51を使用
- ポイント
 - 通常ダイヤの運行に組み込み
 - 実証ではなく実運用での導入



東急バス



研究開発

藻類研究の進捗

サティス製薬と共同で、微細藻類由来の超長鎖セラミドを発見し、特許を出願
食用用途ゲノム編集ユーグレナの生産実証も成功

サティス製薬と新素材の共同開発*1

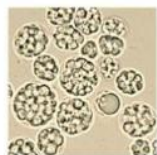
3種の微細藻類からヒト型を含む3種の「超長鎖セラミド」を世界で初めて発見し、特許を出願

1-グレナ

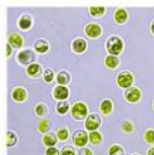
The Strategic FAB Company
SATICINE MEDICAL



ユーグレナ



オーランチ
オキトリウム



クロレラ

付加価値・優位性

- 皮膚バリア機能改善効果が高い超長鎖構造
- 効率的に取得する独自製法の開発にも成功

次世代の化粧品原料として、
実用化に向けた開発を推進

食品用途ゲノム編集ユーグレナの実用化

農林水産省「フードテックビジネス実証事業*2」で
生産実証を実施、量産・品質面での成立性を確認

- 食用微生物を対象としたゲノム編集株の制度運用に向けて関係省庁と対話中



*1: サティス製薬とユーグレナ社が共同で特許出願 (<https://www.euglena.jp/news/20260218-1/>)

*2: 支援対象となる取組は、フードテック等を活用した新たな商品・サービス等の取組。

支援期間は、交付決定日から1年以内。助成限度額、助成率は、1グループあたり最大2,000万円、対象となる経費の2分の1以内 (foodtech-evolve.jp/r6hoseiproject)

補足資料： 業績サマリー

連結損益計算書

(百万円)	2025/12期										2026/12期							
	連結合計					うちユーグレナ ^{*1}					うちキューサイ					連結合計		
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	うちユーグレナ ^{*1}	うちキューサイ
売上高 (新区分ベース)	11,936	12,618	12,533	13,284	50,370	5,452	6,092	5,908	6,450	23,902	6,484	6,526	6,624	6,833	26,468	13,197	6,456	6,741
直販	8,277	8,427	8,459	8,887	34,050	2,518	2,641	2,719	2,944	10,822	5,759	5,786	5,740	5,943	23,228	8,708	2,746	5,962
流通	976	963	1,077	1,161	4,178	278	234	299	314	1,125	698	729	779	847	3,053	972	231	740
OEM・原料・海外	1,646	2,347	2,271	2,367	8,631	1,631	2,337	2,242	2,358	8,568	15	10	29	9	64	2,501	2,469	32
その他	1,036	881	726	869	3,511	1,025	879	649	835	3,388	11	2	77	34	124	1,016	1,010	6
売上原価	3,600	3,805	3,816	4,116	15,337	2,470	2,697	2,600	2,927	10,694	1,130	1,108	1,217	1,189	4,643	4,205	3,097	1,107
売上総利益	8,336	8,813	8,717	9,168	35,034	2,982	3,394	3,309	3,524	13,209	5,354	5,418	5,408	5,645	21,825	8,993	3,359	5,634
粗利率	70%	70%	70%	69%	70%	55%	56%	56%	55%	55%	83%	83%	82%	83%	82%	68%	52%	84%
(内 ヘルスケア事業)	74%	73%	72%	72%	73%	62%	60%	60%	60%	60%	83%	83%	82%	83%	82%	72%	57%	84%
販売費及び一般管理費	7,718	7,795	7,734	8,664	31,910	3,300	3,393	3,402	3,724	13,820	4,417	4,401	4,332	4,940	18,090	8,156	3,584	4,571
販売費	4,737	4,826	4,874	5,475	19,912	1,656	1,757	1,865	2,141	7,418	3,081	3,069	3,009	3,334	12,494	5,187	1,980	3,207
(内 広告宣伝費)	2,562	2,686	2,769	3,108	11,125	872	961	1,089	1,187	4,109	1,690	1,725	1,680	1,921	7,016	2,940	1,111	1,829
人件費	1,367	1,363	1,319	1,514	5,563	859	823	785	810	3,277	509	540	535	704	2,287	1,307	789	517
管理費	1,447	1,416	1,401	1,496	5,759	655	630	623	624	2,532	792	785	778	872	3,227	1,501	667	834
研究開発費	167	190	140	179	676	131	183	130	149	593	36	7	10	30	83	161	148	13
営業損益	618	1,018	982	504	3,123	-319	1	-93	-200	-612	937	1,017	1,076	705	3,735	837	-225	1,062
調整後EBITDA ^{*2}	1,546	1,962	1,950	1,481	6,939	82	419	349	203	1,053	1,464	1,542	1,601	1,278	5,885	1,822	223	1,599
営業外損益	-182	-282	-11	-283	-758	-80	-189	68	25	-176	-102	-93	-79	-308	-582	-55	77	-132
(内 助成金収入)	4	22	46	3	76	4	20	45	0	69	1	2	1	3	7	79	78	1
経常損益	436	736	972	221	2,366	-398	-188	-25	-176	-787	834	925	997	397	3,153	782	-148	930
特別損益	-261	-2	1	-214	-476	-261	-2	1	-214	-476	0	0	0	0	0	0	0	0
親会社株主に帰属する当期純損益	-507	-52	179	-425	-806	na	na	na	na	na	na	na	na	na	na	-32	na	na
【参考指標】																		
減価償却費 ^{*3}	589	593	594	639	2,415	206	214	213	212	845	382	380	381	427	1,570	597	205	392
(内 M&A関連)	439	438	434	428	1,739	127	126	123	117	493	312	312	312	312	1,246	428	117	312
のれん償却額	244	234	227	223	927	100	90	83	79	353	143	143	143	143	573	210	66	143

*1: 連結PLからキューサイ・グループPL (キューサイ・グループとその他グループ間の連結相殺反映後) を控除した金額で、グループ会社PLを含む

*2: 調整後EBITDAは当社独自の財務指標。計算式は、EBITDA(営業利益+のれん償却費及び減価償却費) + 助成金収入 + 株式関連報酬

*3: 調整後EBITDAの算出に使用した金額であり、連結キャッシュ・フロー計算書の数値とは異なる

セグメント別PL

事業セグメント別内訳							
(百万円)	2025/12期				合計	2026/12期	
	'25Q1	'25Q2	'25Q3	'25Q4		'26Q1	合計
連結合計							
売上高	11,936	12,618	12,533	13,284	50,370	13,197	13,197
増減率	-3%	6%	-1%	6%	6%	-1%	na
売上総利益	8,336	8,813	8,717	9,168	35,034	8,993	8,993
対売上高比率	70%	70%	70%	69%	70%	68%	68%
調整後EBITDA	1,546	1,962	1,950	1,481	6,939	1,822	1,822
対売上高比率	13%	16%	16%	11%	14%	14%	14%
ヘルスケア事業							
売上高	10,924	11,748	11,890	12,459	47,021	12,189	12,189
増減率	-4%	8%	1%	5%	6%	-2%	na
売上総利益	8,106	8,573	8,577	9,003	34,259	8,762	8,762
対売上高比率	74%	73%	72%	72%	73%	72%	72%
調整後EBITDA	2,033	2,379	2,404	2,048	8,865	2,301	2,301
対売上高比率	19%	20%	20%	16%	19%	19%	19%
バイオ燃料事業							
売上高	253	205	259	376	1,092	256	256
増減率	-21%	-19%	26%	45%	17%	-32%	na
売上総利益	58	43	44	71	215	43	43
対売上高比率	23%	21%	17%	19%	20%	17%	17%
調整後EBITDA	-52	-59	-57	-149	-317	-72	-72
その他事業							
売上高	763	669	390	476	2,299	757	757
増減率	26%	-12%	-42%	22%	-2%	59%	na
売上総利益	172	198	96	118	584	188	188
対売上高比率	23%	30%	25%	25%	25%	25%	25%
調整後EBITDA	-80	-86	-99	-138	-402	-65	-65
対売上高比率	-10%	-13%	-25%	-29%	-17%	-9%	-9%
全社							
売上高	-5	-4	-5	-28	-42	-5	-5
売上総利益	-0	-1	-1	-23	-25	-0	-0
調整後EBITDA	-356	-273	-299	-280	-1,207	-342	-342

ヘルスケア事業内訳							
(百万円)	2025/12期				合計	2026/12期	
	'25Q1	'25Q2	'25Q3	'25Q4		'26Q1	合計
ユーグレナ・ヘルスケア^{*1}							
売上高	2,061	2,225	2,296	2,414	8,996	2,165	2,165
売上総利益	1,527	1,636	1,663	1,734	6,560	1,557	1,557
対売上高比率	74%	74%	72%	72%	73%	72%	72%
調整後EBITDA	315	337	422	220	1,294	223	223
対売上高比率	15%	15%	18%	9%	14%	10%	10%
エボラ							
売上高	831	794	964	1,024	3,613	870	870
売上総利益	631	620	740	782	2,774	688	688
対売上高比率	76%	78%	77%	76%	77%	79%	79%
調整後EBITDA	91	25	59	178	353	51	51
対売上高比率	11%	3%	6%	17%	10%	6%	6%
MEJ							
売上高	206	223	209	253	891	242	242
売上総利益	170	182	171	203	726	192	192
対売上高比率	83%	81%	82%	80%	82%	79%	79%
調整後EBITDA	36	32	2	14	83	10	10
対売上高比率	17%	14%	1%	5%	9%	4%	4%
キューサイ・グループ^{*2}							
売上高	6,536	6,570	6,668	6,876	26,651	6,788	6,788
売上総利益	5,402	5,459	5,447	5,682	21,991	5,677	5,677
対売上高比率	83%	83%	82%	83%	83%	84%	84%
調整後EBITDA	1,511	1,584	1,640	1,316	6,051	1,642	1,642
対売上高比率	23%	24%	25%	19%	23%	24%	24%
サティス製薬・グループ^{*3}							
売上高	1,437	2,102	1,878	2,026	7,443	2,273	2,273
調整後EBITDA	91	404	283	330	1,109	409	409
対売上高比率	6%	19%	15%	16%	15%	18%	18%
事業内共通・相殺^{*4}							
売上高	-147	-167	-125	-133	-572	-149	-149
調整後EBITDA	-11	-2	-2	-10	-25	-34	-34

*1: ユーグレナ社のヘルスケア事業及びグループ会社の八重山殖産の合計

*2: Q-Partners、キューサイ、キューサイプロダクツ、キューサイファーム島根の合計。内部取引相殺を区分したため、前頁数値と相違あり

*3: サティス製薬、日本ビューテック、ナユタ（2025年10月以降は日本ビューテックに吸収合併）の3社

*4: ヘルスケア事業全体の共通費、各ヘルスケア事業内グループ間の連結相殺の合計

連結貸借対照表

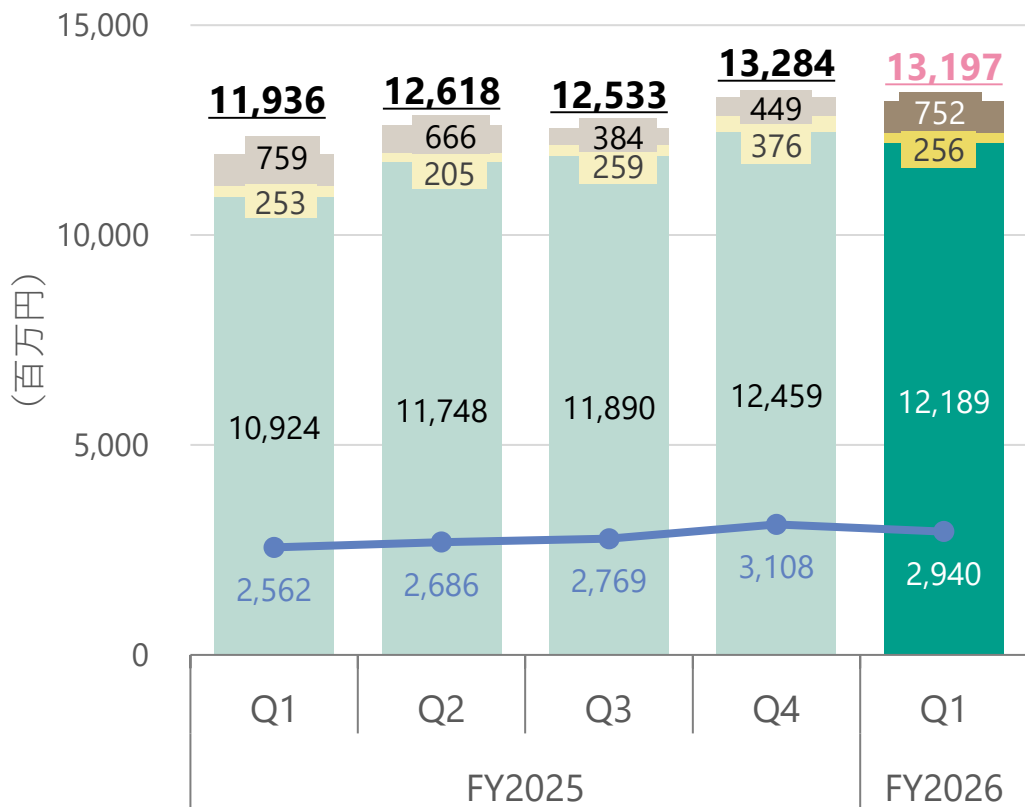
(百万円)	2024/12末	2025/3末	2025/6末	2025/9末	2025/12末	2026/3末
流動資産	30,865	30,094	29,398	30,258	33,438	32,222
現金及び預金	20,631	19,051	18,539	19,067	21,163	18,870
棚卸資産	3,661	4,150	4,301	4,341	4,179	4,356
その他	6,573	6,893	6,558	6,851	8,096	8,996
固定資産	42,391	41,467	39,692	39,455	38,894	38,437
有形固定資産	6,048	5,972	5,930	5,849	5,751	5,707
無形固定資産	33,565	32,911	32,258	31,668	30,964	30,379
（内 のれん）	12,231	11,988	11,754	11,528	11,107	10,924
（内 顧客関連資産）	19,976	19,555	19,136	18,720	18,310	17,901
投資その他の資産	2,778	2,585	1,505	1,937	2,180	2,350
総資産	73,256	71,561	69,090	69,713	72,332	70,659
負債	41,143	39,972	37,390	37,194	43,806	39,860
流動負債	12,812	11,940	11,970	12,161	13,978	27,541
（内 短期借入金）	4,145	3,874	3,695	3,803	3,938	19,275
固定負債	28,331	28,032	25,420	25,033	29,827	12,318
（内 長期借入金）	15,964	15,695	13,155	12,915	17,917	2,342
（内 繰延税金負債）	5,944	5,916	5,826	5,685	5,480	5,560
（内 社債）	5,800	5,800	5,800	5,800	5,800	3,800
純資産	32,113	31,589	31,700	32,519	28,527	30,799
株主資本	30,918	30,457	30,443	30,622	30,197	31,892
（内 資本金）	16,331	16,331	16,373	16,373	16,373	17,373
（内 資本剰余金）	16,882	16,882	16,925	16,925	16,925	14,071
（内 利益剰余金）	(2,261)	(2,722)	(2,820)	(2,641)	(3,066)	482
その他	1,195	1,132	1,257	1,896	(1,670)	(1,093)
負債・純資産合計	73,256	71,561	69,090	69,713	72,332	70,659

四半期業績推移 - 売上高

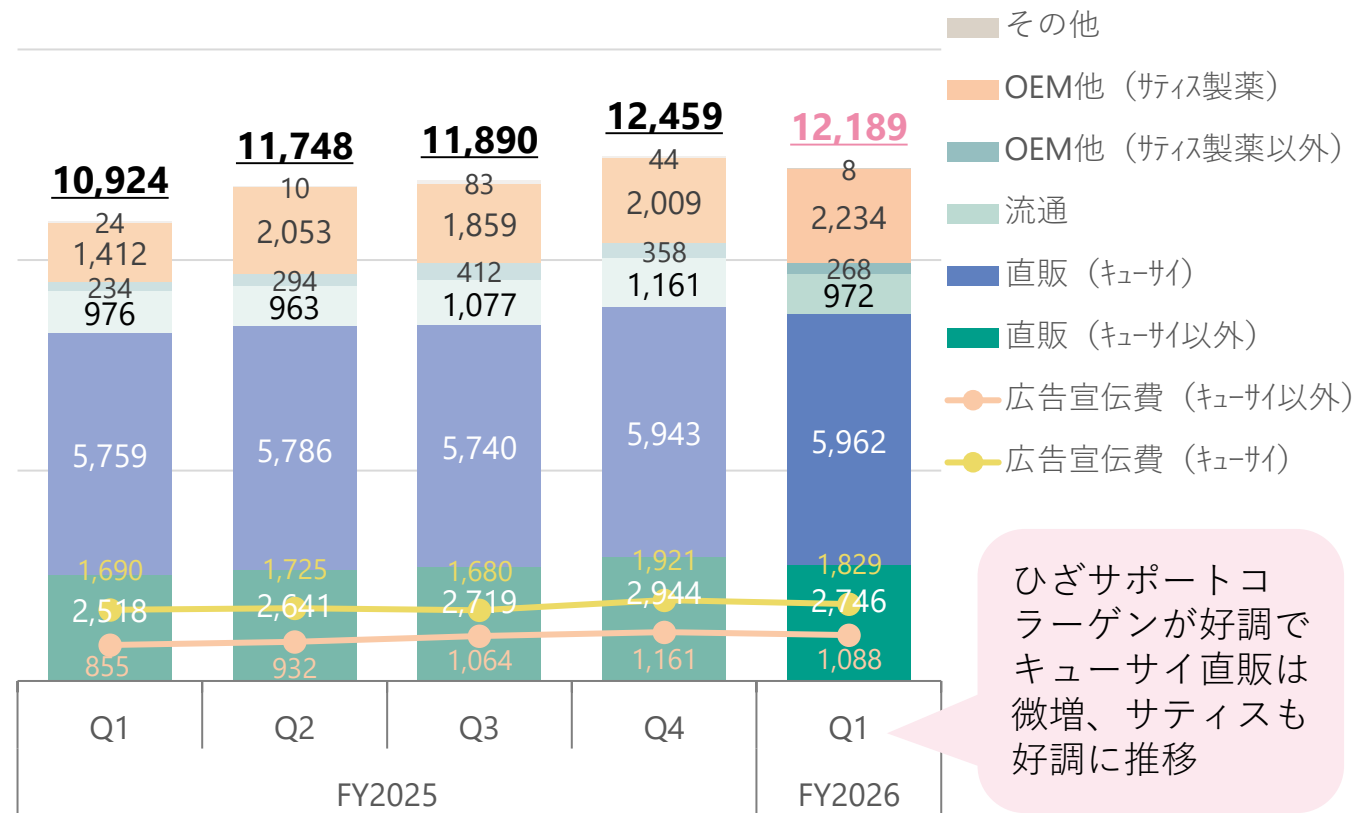
前期1Q比では大幅増となるも、ヘルスケア直販の出荷日数減少や年末セールスの反動等の季節性要因で前期4Q比では減少

売上高*1

ヘルスケア バイオ燃料 その他 広告宣伝費



ヘルスケア売上高*2



ひざサポートコーラーゲンが好調でキューサイ直販は微増、サティスも好調に推移

*1: 「その他」には、セグメント間のグループ内相殺等を含む

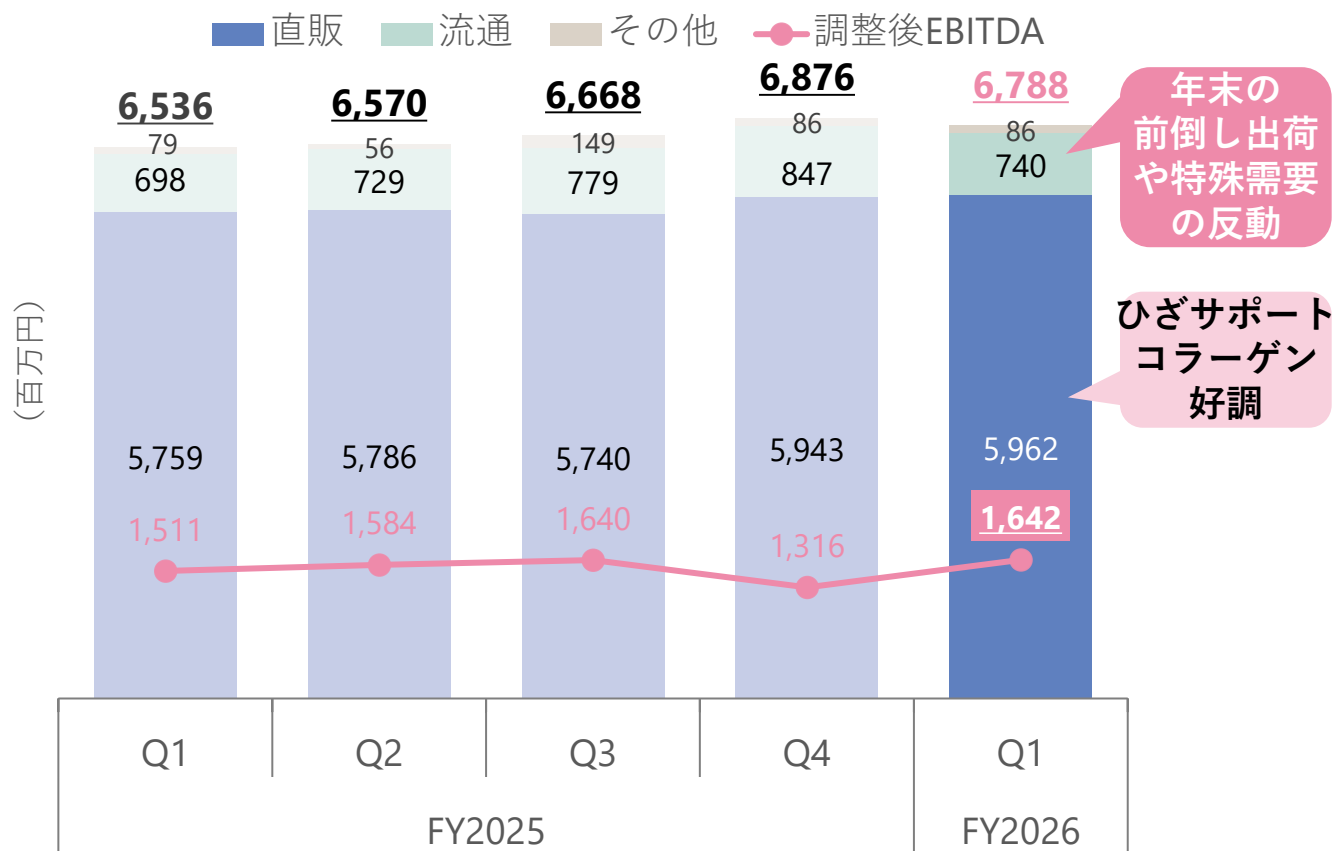
*2: 「その他」には、2024年度に売却した子会社影響及びグループ内相殺等を含む。「OEM(サティス製薬)」はFY24Q2より連結寄与

四半期業績推移 - キューサイ・サティス製薬

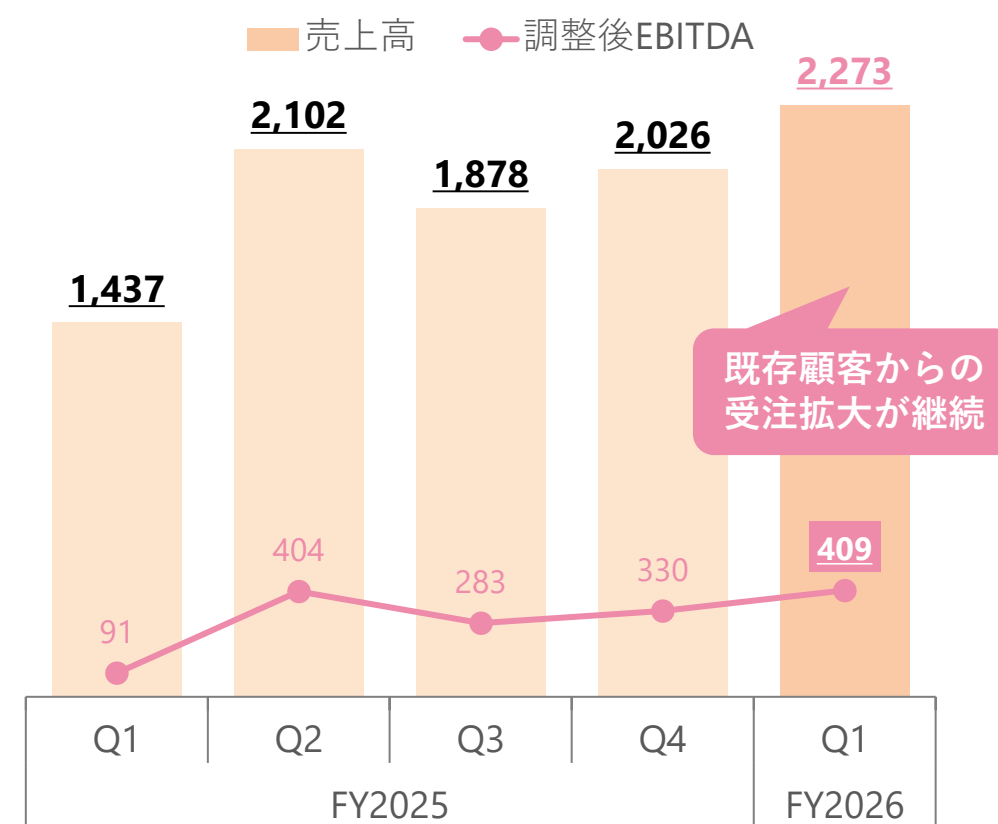


キューサイ直販（ひざサポートコラーゲン）は堅調な一方、流通は年末需要の反動で減少
サティス製薬は受注拡大が継続

キューサイチャンネル別業績推移*1



サティス製薬業績推移

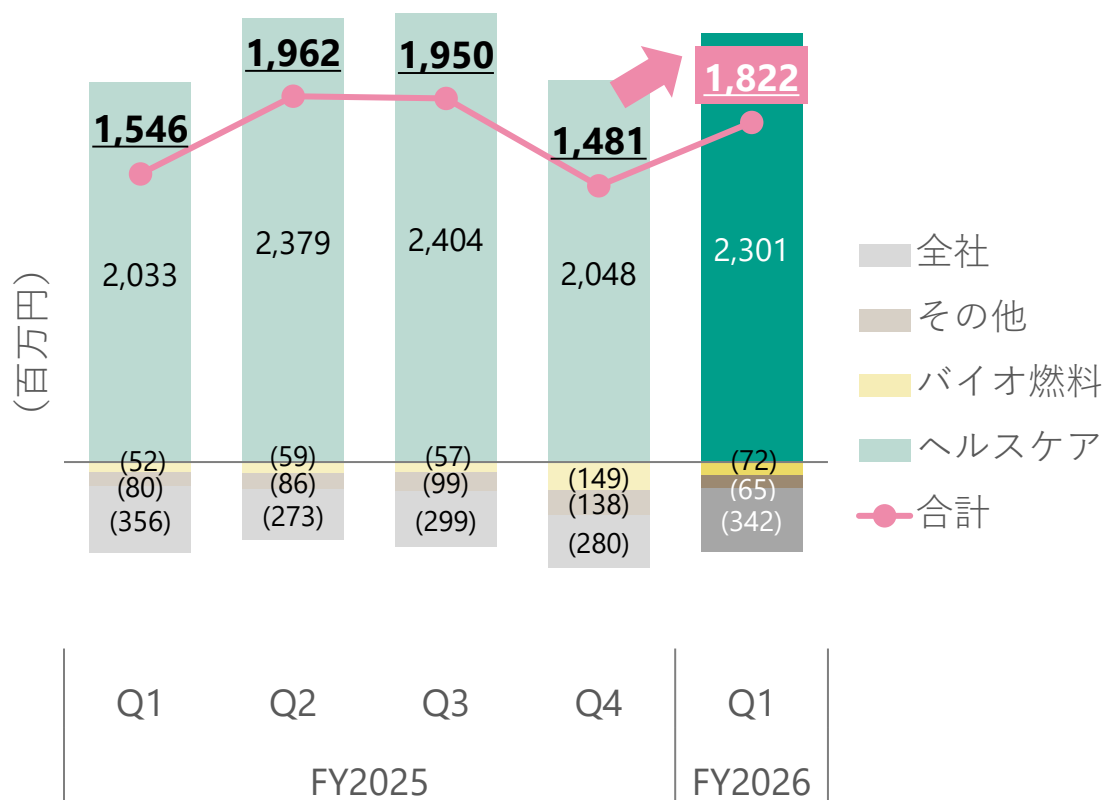


*1: 当社とキューサイ・グループとの間の内部取引消去前の値

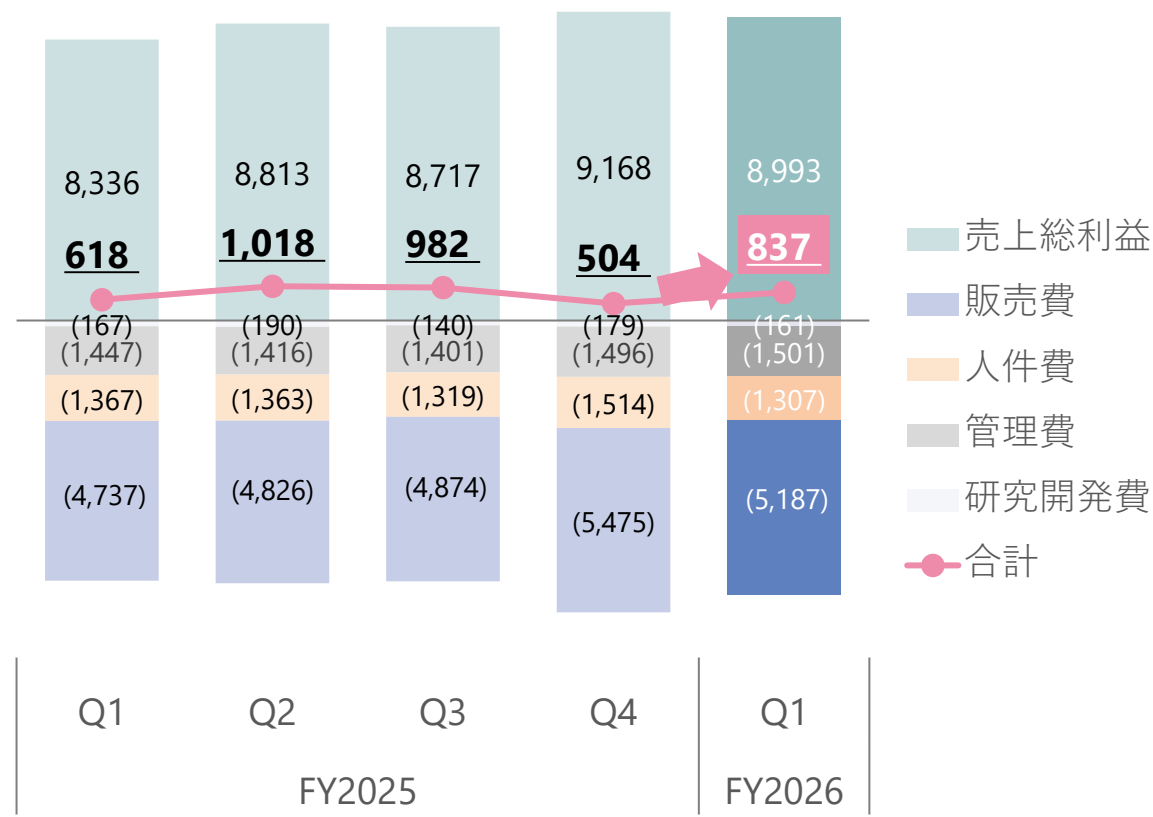
四半期業績推移 - 調整後EBITDA / 営業利益

直販・アグリ売上の季節性影響や、前期4Qの広告投資拡大からの反動等により、調整後EBITDAおよび営業利益は前期4Q比で増加

調整後EBITDA



営業利益



補足資料： 他トピックス

R&D体制強化とグローバル連携

「バイオマスの5F×両利きの経営」の成長戦略をR&Dから加速

ノーベル平和賞受賞者ムハマド・ユヌス博士の来日時に、社長出雲がイベント登壇

R&D体制の強化



研究と事業の双方を理解した
開発経験を持つ

小倉卓氏がR&Dセンター長/
執行役員 研究担当に就任^{*1}

実行力を統合したR&D体制に向けて、研究と事業の
連携を「仕組み」と「責任」の両面で前進

- 研究開発のテーマ設定
- ポートフォリオ運営
- 事業部との接続
- 外部連携（産学・企業）



ノーベル平和賞受賞者ムハマド・ユヌス博士の来日^{*2}

ユーグレナ社出雲が、
ユヌス博士来日記念講演
YUNUS GLOBAL FORUM
2026 TOKYO
に登壇



ユヌス博士が
ユーグレナ社を訪問



会社概要

1-グレン

いきる、たのしむ、サステナブル。

創業	2005年8月9日
本店	東京都港区芝5-29-11
資本金	173億7,338万円（2026年3月末時点）
従業員数*1	1,042名（連結）（2025年12月末時点）
グループ会社	連結子会社15社（うち、キューサイグループ4社、海外合弁会社1社）（2026年3月末時点）
フィロソフィー	Sustainability First（サステナビリティ・ファースト）
パーパス	人と地球を健康にする
上場市場	東京証券取引所プライム市場
証券コード	2931
株主数	112,085名（2025年12月末時点）

ご案内：IR関連情報

IRセミナーのご案内

● 個人投資家向けログミーIRセミナー

日時：2026年5月28日（木）19:00-20:00

形式：Zoomウェビナー

登壇者：取締役 代表執行役員 Co-CEO 兼 財務担当 若原 智広
参加方法：

Logmi IR Live (https://finance.logmi.jp/ir_live/987) のページより会員登録の上、「視聴予約」を選択ください。
今回は湘南投資勉強会主催の個人投資家kenmo氏をゲストにお迎えし、対談形式でお届けします。



株式会社ユーグレナ
取締役代表執行役員 Co- CEO 兼 財務担当
若原 智広



中小企業診断士、
個人投資家
kenmo 氏

● 今後のIRセミナーについて

下記HPにてお知らせ致します。是非ご確認ください。

<https://www.euglena.jp/ir/news/>

IR関連情報のご案内

● IRウェブサイト

<https://www.euglena.jp/ir/>

● IRメール配信サービス

<https://www.euglena.jp/ir/mail/>

● 株式・IRに関するお問い合わせ

<https://www.euglena.jp/contact/c03/>

● シェアードリサーチ社による当社レポート

(日) <https://sharedresearch.jp/ja/companies/2931>

(英) <https://sharedresearch.jp/en/companies/2931>

